第79回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨

- I 日 時 令和2年10月7日(水)14:00~16:22
- Ⅱ 場 所 天久保キャンパス管理棟大会議室、オンライン(Zoom)

Ⅲ 出席者等

- 出席者 石原保志(議長)、石野富志三郎、大熊由紀子、川村恒明、北原保雄、小林武弘、齋藤佐和、宍戸和成、竹下義樹、藤島省太、村野一臣、森戸久雄、坂本淳一、四日市章、長島一道、内藤一郎、坂尻正次、谷貴幸、加藤一夫、佐藤正幸(職名略)
- 欠席者 石井靖乃、木村利男、(職名略)
- · 陪席者 大島監事、竹内監事
- · 事務局 高橋大学戦略課(兼)総務課長、井手財務課長、松久保聴覚障害系支援課長、廣瀬 視覚障害系支援課課長 他7名

Ⅳ 議事

1 前回議事要旨の確認について 議長から資料1により前回議事要旨について説明があり、案のとおり確認された。

2 審議事項

(1) 将来構想について

坂本理事から資料2-2により、将来構想の検討状況及び学部等連携課程について説明があった。続いて、議長から資料2-1により、学部等連携課程の設置方針について説明があり、審議の結果、求める学生像や学位、学生数等の具体的な構想を次回の経営協議会において示すことが確認された。

また、恒常的に定員割れが続いている鍼灸学専攻の学生数確保については、将来構想と並ぶ最優先事項として対応していくことが確認された。

(2) 令和2年度筑波技術大学予算の補正について

坂本理事から資料3により説明があり、案のとおり了承された。なお、来年度予算編成については、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、慎重に検討するよう意見があった。

3 報告事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応について 議長から資料4により説明があった。
- (2) 筑波技術大学学内意思決定のプロセス
- (3) 国立大学法人ガバナンス・コードについて
- (4) 第4期中期目標期間に向けた国立大学法人評価委員会等における審議の状況について 坂本理事から資料5~7により(2)~(4)の説明があった。なお、国立大学法人ガバナンス・コードの報告書の公開にあたっては、経営協議会による確認が必要であること から、協力頂きたい旨依頼があった。

- (5) 令和元事業年度財務諸表の承認及び決算剰余金の繰越承認について
- (6) 令和2年度資金運用計画について 事務局から資料8~9により(5)~(6)の説明があった。
- (7) 令和3年度入学者選抜の実施状況(大学院) 事務局から資料 10により説明があった。

以 上